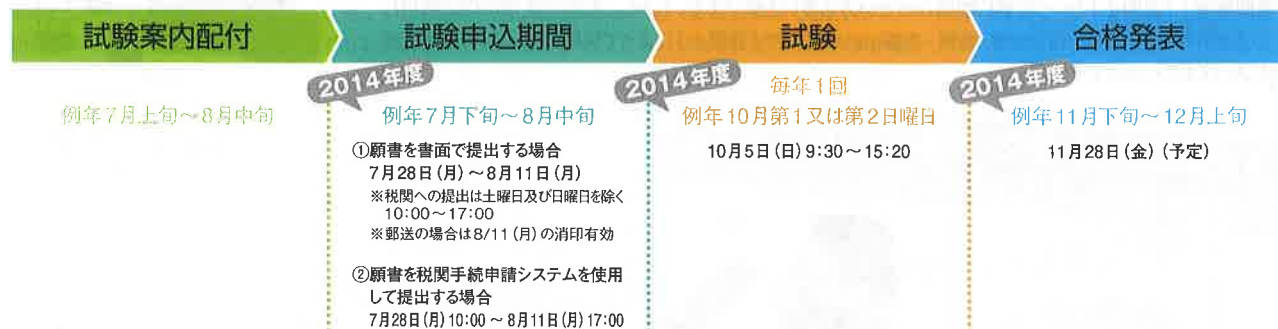


試験ガイド

試験実施日程



※受験の申込みに関するお手続きの際は、必ずご自信で最新の試験情報をご確認ください。

2014年度

試験概要

受験資格	どなたでも受験できます。
試験日	例年10月第1又は第2日曜日(2014年度は10月5日)
受験地	北海道・新潟県・宮城県・東京都・神奈川県・静岡県・愛知県・大阪府・兵庫県・広島県・福岡県・熊本県・沖縄県
受験料	3,000円

試験方法 各試験科目ともマークシート方式で行います。

択一式	5肢択一。該当する肢がない場合、「0」をマーク。
選択式	語群選択式 文章の中の空欄に対し、与えられる語群の中から該当する番号をマーク。
	複数選択式 5肢の中から該当するものをすべてマーク。
計算式	貨物の価格や税額を計算し、正しい額をマーク。
申告書	与えられる資料から、貨物を正しく分類し、正しい番号を選択肢から選び、マーク。 輸入申告書については、貨物の価格も計算し、正しい額をマーク。

2014年度	試験科目・出題数・配点・時間		
通関業法 (9:30～10:20)	形式	出題数	配点
	選択式	10問	30点
	択一式	10問	10点
関税法等 (11:00～12:40)	形式	出題数	配点
	選択式	15問	35点
	択一式	15問	15点
通関実務 (13:50～15:20)	形式	出題数	配点
	輸出申告書	1問	5点
	輸入申告書	1問	10点
	選択式	5問	5点
	計算式	5問	5点
	択一式	5問	5点

試験データ



※試験合格のためには各試験科目とも合格基準を満たす必要があります。
※上記合格基準は2013年度のものであります。

<参考> 2013年度合格基準(※)

形式	出題数	配点	合格基準
選択式	10問	30点	60%以上の得点 (40点中24点以上)
択一式	10問	10点	
形式	出題数	配点	合格基準
選択式	15問	35点	60%以上の得点 (50点中30点以上)
択一式	15問	15点	
形式	出題数	配点	合格基準
輸出申告書	1問	5点	60%以上の得点 (30点中18点以上)
輸入申告書	1問	10点	
選択式	5問	5点	
計算式	5問	5点	
択一式	5問	5点	

通関士試験に関するお問い合わせ

最寄の税関の通関業監督官(函館、東京、横浜、名古屋、大阪、神戸、門司、長崎、沖縄地区)
税関ホームページ: <http://www.customs.go.jp/>

通関士試験の特色

まずはどんな出題形式なのかを確認しましょう！

次の記述は、輸入通関に関するものであるが、
()に入れるべき最も適切な語句を下の選択肢から選び、その番号をマークしなさい。

語群
選択式

【選択式】 — 第1問～第5問：各問題5点 第6問～第15問：各問題1点 —

第1問 次の記述は、輸入通関に関するものであるが、()に入れるべき最も適切な語句を下の選択肢から選び、その番号をマークしなさい。

- 1 特例申告に係る貨物以外の貨物を輸入しようとする者は、当該貨物の品名並びに(イ)数量及び価格その他必要な事項を税関長に申告し、必要な検査を経て、その(ロ)を受けなければならない。
- 2 輸入申告は、その申告に係る貨物を、原則として(ハ)に入れた後にすることとされている。
- 3 輸入申告に際しては、原則として(ニ)を税関に提出しなければならない。
- 4 特例申告に係る貨物以外の貨物であって、申告納税方式が適用されるものについては、輸入申告に併せて(ホ)に関する申告をしなければならない。

- | | | | |
|-----------|-------|----------------|--------|
| ①開港又は税関開港 | ②確認 | ③課税標準となるべき | ④関税の納付 |
| ⑤許可 | ⑥仕入書 | ⑦仕入書に記載された | ⑧指定 |
| ⑨承認 | ⑩信用状 | ⑪他の法令による許可又は承認 | |
| ⑫配送先 | ⑬船荷証券 | ⑭船荷証券に記載された | ⑮保税地域 |

問題文に空欄を設け、その空欄に該当する語句を選択する出題形式です。選択する語句は問題文の下段に記載されています。答えはそこにあるため一見簡単そうに見えます。しかし、まぎらわしい語句がうまくミックスされているため、あやふやな知識では得点できません。

択一式

次の記述のうち、関税法上の輸入に該当しないものはどれか。一つを選び、その番号をマークしなさい。なお、該当しないものがない場合には、「0」をマークしなさい。

【択一式】 — 各問題1点 —

第16問 次のに掲げる行為のうち、関税法上の輸入に該当しないものはどれか。一つを選び、その番号をマークしなさい。なお、該当しないものがない場合には、「0」をマークしなさい。

- 1 保税展示場において、観覧者が外国貨物である酒類を試飲する行為
- 2 外国の船舶により公海で採捕された水産物を、本邦から出漁した本邦の船舶内で加工し、その製品を本邦に引き取る行為
- 3 保税地域に置かれている外国貨物の一部を、当該貨物を輸入しようとする者が分析のための見本として当該保税地域において消費する行為
- 4 本邦の船舶内において、沿海通航船が外国貿易船から外国貨物である船用品の供給を受ける行為
- 5 旅客が、その携帯品である外国貨物を輸入する前に、本邦においてその個人的な用途に供するため消費する行為

5つの選択肢から問題文の指示に従って1つ正解肢を選択する出題形式です。複数選択式と違い、選ぶのは1つです。いわゆる五肢択一式なのですが、通関士試験の特徴として**解答無しという場合の「0」という選択肢**があります。他の試験では択一式の選択肢に必ず答えがあるのですが、答えのない場合があるので要注意です。

次の記述は、関税の課税物件の確定の時期に関するものであるが、その記述の正しいものはどれか。すべてを選び、その番号をマークしなさい。

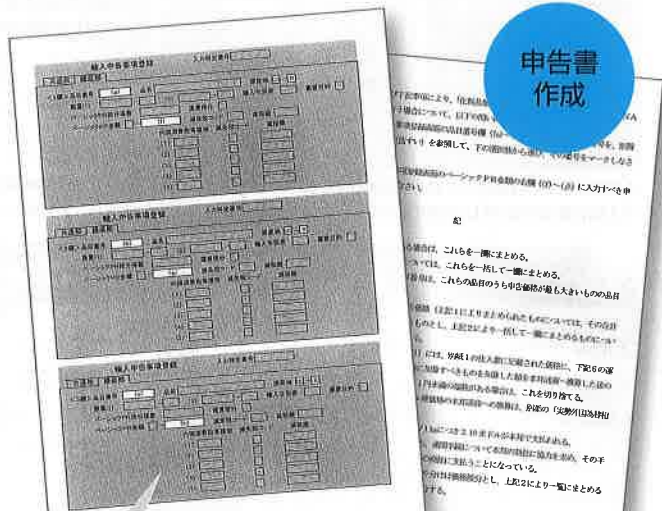
複数
選択式

第6問 次の記述は、関税の課税物件の確定の時期に関するものであるが、その記述の正しいものはどれか。すべてを選び、その番号をマークしなさい。

- 1 保税庫置場に置くことの承認を受けた外国貨物については、当該承認の申請がされた時である。
- 2 保税展示場に入れるための承認を受けて当該保税展示場に入れられた外国貨物であって、当該保税展示場における販売を目的とするものについては、当該販売がされた時である。
- 3 保税地域において亡失した外国貨物については、当該亡失の時である。
- 4 保税運送の承認を受けて運送された外国貨物であって、運送途中で亡失したものについては、当該亡失の時である。
- 5 差押物件で公売に付される外国貨物については、当該公売の時である。

5つの選択肢の中から、問題文で指示されているものを全て選択する出題形式です。いくつ選択するかの指示が無く、1つでも判断を誤ると得点となりません。本試験まで学習してきた自分の知識だけが頼りとなり、難易度の高い出題形式といえます。

申告書
作成



NACCS (通関情報処理システム) ※を使用して輸出入の申告を行うことを前提として出題されます。輸出申告書では統計品目番号、輸入申告書では品目番号と申告価格を解答する形式となっています。申告価格については、独特の計算方法があり、正確な理解が試されます。

※ NACCS (通関情報処理システム)

独立行政法人通関情報処理センターが運営する、税関と関連民間業界をオンラインで結び、国際貨物業務を迅速かつ効率的に処理を行うシステムです。航空貨物を処理するAir-NACCSと海上貨物を処理するSea-NACCSという2つのシステムがあります。わが国の航空貨物総輸出入許可件数の約99%※がAir-NACCSで、海上貨物総輸出入許可件数の約95%※がSea-NACCSで処理されており、本試験の申告書作成でNACCSを前提とした出題がなされるものもなづけます。

※出典：独立行政法人通関情報処理センター

科目ガイド

Registered
Customs
Specialist

科目ガイド

通関士試験の出題一覧 (2013年度)

科目	合格基準	設問数	形式	配点
通関業法	40点満点中24点以上が合格基準(※)	第1問～第5問(各5点)	語群選択式	25点
		第6問～第10問(各1点)	複数選択式	5点
		第11問～第20問(各1点)	択一式	10点
関税法等	50点満点中30点以上が合格基準(※)	第1問～第5問(各5点)	語群選択式	25点
		第6問～第15問(各1点)	複数選択式	10点
		第16問～第30問(各1点)	択一式	15点
通関実務	通関書類の 作成要領(申告書)	第1問(5点)	輸出申告書	5点
		第2問(10点)	輸入申告書	10点
	30点満点中 18点以上が 合格基準(※) その他通関手続の 実務(その他)	第3問～第7問(各1点)	複数選択式	5点
		第8問～第12問(各1点)	計算式	5点
		第13問～第17問(各1点)	択一式	5点

※2013年度の合格基準が満点の60%以上であることから算出したものであり、変更の可能性があります。

※上記合格基準は2013年度のもので、2014年の合格基準につきましては、2014年11月28日(金)の合格発表以降にご確認ください。

通関業法

通関業務(例えば、依頼者に代わってする輸入申告)を行う場合の「**業界のルール**」を定めた法律です。**依頼者の利益の保護**という観点から学習していけば、容易に理解することができます。

通関業法の攻略法は「語群選択式」にあり! 通関業法では「語群選択式」が最も配点が高く、この部分だけで24点以上という合格基準を満たすことができます。「語群選択式」をいかに取りこぼさずに得点するかが合格への鍵となります。

「語群選択式」は他の「複数選択式」及び「択一式」より得点しやすい!

「語群選択式」では、1問ごとに5つの答えを導きだしますが、1つでもあっていれば1点をとることができます。しかし、「複数選択式」及び「択一式」では、一肢一肢の正誤の判断が正確にできてやっと1点です。また、「語群選択式」では、内容的にも基本的な知識があれば解ける問題がほとんどです。

関税法等

関税法を中心としていくつかの科目が出題されます。関税法は、輸出入等に際しての「**カネ**(関税)」と「**モノ**(検査等の手続)」を規制する法律です。

関税法等の攻略も通関業法と同じ!

関税法等では通関業法と同じで、「語群選択式」が最も大きなウエイトを占めています。ここでも「語群選択式」攻略が合格の鍵となります。

しかし、通関業法とは違い「複数選択式」及び「択一式」の得点も必要!

関税法等では、通関業法とは違い、「語群選択式」以外の形式も得点しなくては合格基準に達しません。「複数選択式」及び「択一式」という得点しづらい形式の対策も必要です。また、関税法等の知識は通関実務でも出題されますので、ここで正確な知識を養っておきましょう。

通関実務

「関税法等」で学習する知識の範囲から、様々な形式で出題されます。「**申告書**」は、与えられる資料から輸出入申告書を完成させる形式です。「**計算式**」では、**輸入貨物の価格や関税額**等を求めます。「**貨物の分類**」では、「ある貨物が〇〇類に含まれるか」といったことが問われます。

配点も少なく、ミスが許されない通関実務!

通関実務は、合格基準を満たすための配点が少ないことが特徴的ですが、他の科目で得点源となった「語群選択式」がありません。「複数選択式」及び「択一式」を得点源とするともに、「申告書」及び「計算式」への対策が必要です。

通関実務の対策は
問題を繰り返し解くことが重要!

通関実務で出題される「申告書」。ここでは、与えられた資料を正しく読み取る力が重要で、そのためには問題を繰り返し解くことが重要です。「計算式」も、問題を繰り返し解かなければ対応できません。また、「複数選択式」及び「択一式」で得点するには関税法等の段階でしっかりと対策が必要です。さらに、忘れてはいけないのが「貨物分類」の対策です。貨物分類は第1類から第97類まであり、早い時期からコツコツと覚えることが重要です。

短期合格講座

全37回

2015年
4～5月開講

初学者・学習経験者対象



短期間で効率良く合格を目指す！

市販書籍「通関士 スピードテキスト」を使い、ポイントを絞ったメリハリのある講義で本試験に必要な基礎知識を効率的にマスターすることができます。学習経験者はもちろん、初学者の方でも安心して短期合格を目指すことができます。

●カリキュラム (全37回)



※直前答練第4回は、採点期間の関係で添削はありません。※公開模試の解説講義はございません。

短期合格講座をお考えの方へ ～村田講師からのメッセージ～

短期合格講座は、本試験で出題される可能性が高い部分に的を絞って短期間で学習しますので、側注や細かい部分にはこだわらないことが重要です。

初学者の方は知識の定着については不安があるかもしれませんが、問題を解きながら覚えていくことが大切です。

また受験経験者の方は、復習テストで定着度をチェックしてから弱い部分をしっかり読むのが効果的です。



●配付教材一覧

教材名	数量
貨物分類暗記ノート	1冊
スピードテキスト (TAC出版) ※1	1冊
過去問題集 (TAC出版) ※1	1冊
応用テキスト	2冊
直前答練問題・解答冊子 ※2	4回分 添削付き
公開模試問題・解答冊子	1回分 添削付き
法律改正点レジュメ	1冊
受講ガイド	1冊

※1 「スピードテキスト」、「過去問題集」はTAC出版より刊行の市販書籍となります。

※2 直前答練第4回は採点期間の関係で添削はありません。

収録講義名	DVD 通信講座 DVD 送付枚数
短期集中講義	12枚
貨物分類対策講義	3枚
通関実務応用講義	8枚
直前答練解説講義	4枚
法律改正点講義	1枚

短期集中講義パック配付教材

●開講一覧

教室講座 音声DLフォロー標準装備

開講地区	クラス	5月開講
八重洲校	土日	5/9(土)13:30～または 5/16(土)15:30～
	平日夜	短期集中講義部分については、個別DVD又は音声DLフォローにて受講。又は八重洲校にて受講ください。
渋谷校	平日夜	通関実務応用講義より教室の講義に出席となります。[通関実務応用講義・貨物分類対策第1回]まで短期集中講義を終了させてください。
横浜校	土日	
梅田校	平日夜	
神戸校	土日	

個別DVD講座 音声DLフォロー標準装備

札幌校・仙台校・水道橋校・新宿校・池袋校・渋谷校・八重洲校・立川校・町田校・横浜校・大宮校・津田沼校・名古屋校・京都校・梅田校・なんば校・神戸校・広島校・福岡校
4/10(金)より順次視聴開始
※視聴日程の詳細はP46をご覧ください。

通学(教室or個別DVD) + Web講座 音声DLフォロー標準装備

札幌校・仙台校・水道橋校・新宿校・池袋校・渋谷校・八重洲校・立川校・町田校・横浜校・大宮校・津田沼校・名古屋校・京都校・梅田校・なんば校・神戸校・広島校・福岡校
の地区での通学受講については個別DVDブースでの受講(個別DVD講座)となります。
※教室講座開講日は左記教室講座開講日より、個別DVD講座の開講日は左記個別DVD講座視聴開始日よりご確認ください。

DVD通信講座 音声DLフォロー標準装備

4/8(水)より順次発送開始
※教材発送日程の詳細はP47をご覧ください。
スクーリング 5回まで可能 ※スクーリングに公開模試は含まれません。

Web通信講座 音声DLフォロー標準装備

4/10(金)より順次配信開始
※配信開始日の詳細はP46をご覧ください。※配信は2015年10月末日までとなります。※教材発送日程の詳細はP47をご覧ください。
スクーリング 5回まで可能 ※スクーリングに公開模試は含まれません。

●通常受講料 (短期集中講義/パック受講料についてはP48を参照ください) ※再受講割引制度・受験経験者割引制度・貿易実務検定®講座割引制度もご紹介します。詳細はP49以降を参照ください。

学習メディア	通常受講料	学習メディア	通常受講料
教室講座	¥165,000	DVD通信講座	¥180,000
個別DVD講座	¥165,000	Web通信講座	¥165,000
通学(教室or個別DVD) + Web講座	¥180,000		

※過去にTAC通関士講座の本科生を受講された方、過去に通関士本試験を受験された方は、お得な割引受講料にてお申込みいただけます。
詳細はP49以降の各種割引受講料一覧にてご確認ください。

**Web
フォロー** 有料

通常受講料
¥25,700
(消費税込)

フォロー制度

詳細はこちらのページをご覧ください。



！ お申込みにあたってのご注意

※0から始まる会員番号をお持ちでない方は、受講料のほかに別途入会金(¥10,000・8%税込)が必要です。
※会員番号につきましては、TAC各校またはカスタマーセンター(0120-509-117)までお問い合わせください。
※上記受講料は、教材費・消費税8%が含まれます。
※各種割引制度は併用することができません。あらかじめご了承ください。